

2022 SUPER FORMULA Round.3

All Photographs by Noriaki MITSUHASHI, N-RAK PHOTO AGENCY

SUZUKA

RA CH
K.OSHIMA

全日本スーパーフォーミュラ選手権 2022 第3戦
2022 年4月23日(土) ~ 24日(日)
鈴鹿サーキット (三重県)

土曜フリー走行

4月23日(土) 天候: 晴れ 路面: ドライ

4月9日(土) ~ 10日(日)に行われた第1戦/第2戦では、オフシーズンにつかみかけた浮上のきっかけをさらに活かすことができず、苦しい開幕戦となった docomo business ROOKIE。開幕からわずか2週間というインターバルで迎えた第3戦の舞台は、三重県の鈴鹿サーキットだ。その前週、SUPER GT ではポール・トゥ・ウィンという完璧に近い勝利を飾っていた ROOKIE Racing は、その勢いをスーパーフォーミュラにも活かすべく、多忙なスケジュールながら鈴鹿に向けて準備を整えてきた。

この鈴鹿では、3月に公式合同テストが行われ、大嶋和也と docomo business ROOKIE は2日間たっぷりメニューをこなしてきた。当然、チームにとっては多くのデータがある。ただ、3月とは気温が大きく異なっ

ており、また今回は二輪の走行があることから、コンディションも大きく変化することが予想された。ただチームにとっては、今季から加わった東條力チーフエンジニアの豊富な経験が強い味方になるはずだ。

今回は第1戦/第2戦の富士とは異なり、2021 年までと同様土曜にフリー走行と公式予選、日曜にフリー走行と決勝が行われるスケジュール。迎えた4月23日(土)は、晴天に恵まれ気温 20 度、路面温度 27 度というコンディションのもと、午前 9 時 50 分からフリー走行がスタートした。

大嶋はまずは 1 分 39 秒 267 というラップタイムをマークし、3~4 周ごとに頻りにピットインを繰り返しながら走行を重ねていく。コクピットの大嶋のフィードバックは良好で、これまで積み重ねてきた成果が、ようやく現

れている印象があった。

大嶋はライバルたちよりも少し早めのタイミングでアタックシミュレーションを行い、1 分 38 秒 477 というラップタイムをマークする。最終的

に、このフリー走行で大嶋の順位は 13 番手。これまでの2戦では下位だったが、中国グループに食い込む結果に。チームと大嶋は、午後の公式予選に向けて着実に戦える手ごたえを得た。



土曜公式予選

4月23日(土) 天候:晴れ 路面:ドライ



フリー走行でたしかな感触を得て迎えた午後の公式予選。天候は薄曇りだが、気温 24 度、路面温度 31 度というコンディションのもと Q1 の A 組から出走した大嶋は、まずは一度コースインした後、ピットに戻り待機。残り 3 分というタイミングでピットアウトし、アタックラップに入っていた。

ここで大嶋は 1 分 37 秒 662 というタイムをマーク。その時点で 5 番手につける。上位 6 台が Q2 に進出することができるが、手ごたえは十分だ。

Q2 進出はいまのチームにとっての最大の願い。祈るような気持ちでタイミングモニターを見つめた。

しかしその直後、タイムアップするライバルたちの前に、大嶋の順位は 7 番手へ。あとわずか届かず、Q2 進出はならなかった。

「持ち込みから悪くなく、良い材料を選び変更していましたが、あとひと息足りませんでしたね」と大嶋は悔しさをみせつつも、「戦える手ごたえはある」と翌日の決勝に向け、さらに足りないところを補いたいと言った。

浮上のために、欲しいのは 1 ポイント。13 番手という位置は十分ポイントが狙える位置だ。チームは良い流れを決勝レースに繋げるべく、決勝に向けて夜遅くまで作業を続けた。

第 1 戦 決勝レース

4月24日(日) 天候:雨 路面:ウエット

公式予選後、豊田章男チームオーナーから「相手の背中が視界に入ってきた。決勝レースではぜひ存在感を示してください!」というメッセージも届くなど、明るい雰囲気の中 4 月 24 日(日)の決勝日を迎えた docomo business ROOKIE。ただ、事前の天気予報どおり、この日は鈴鹿サーキットには朝から雨が降り出し、午前 8 時 45 分からのフリー走行では、気温 16 度、路面温度 19 度という状況、そしてウエットコンディションのなか行われていった。

大嶋はレインタイヤでのフィーリングを確認していくが、前日に続き感覚は良い。またウエットともなれば荒れ

た展開になることも想像できる。途中ストップ車両の発生で赤旗中断があったものの、大嶋は 1 分 55 秒 876 というベストタイムをマークし、13 番手でフリー走行を終えた。

この日の雨は、なかなか止む雰囲気がない。途中サポートレース等の間にも雨が降り続き、迎えた午後 1 時 42 分からの 8 分間のウォームアップでもやはりウエット路面。そこで再度チェックを行った大嶋は、午後 2 時 30 分からの決勝レースに臨んだ。

大嶋は 13 番手からのスタートだったが、幸い水が溜まっているイン側のグリッドではなく、レコードライン上にあるアウト側のグリッドからスタートを切った。激しい混戦と水煙のなか、大嶋は 1 周目ふたつポジションを下げ、15 番手で通過する。スーパーフォーミュラでは巻き上げる水煙が非常に大きく、なかなかオーバーテイクには至らない。とはいえ大嶋のフィーリングは良好で、集団が離れはじめてからの追上げに期待がかった。

しかし、そんな大嶋とチームの明るかった雰囲気は 5 周を過ぎたあたりから暗転してしまう。急激に大嶋のペースが下がり始めてしまったのだ。6 周目から 8 周目にかけ、ひとつずつポジションが下がってしまう。スタート時に設定していたタイヤ内圧(空気圧)



が発熱にともない上がりすぎ、本来のグリップが出せなくなってしまったのだ。同様の症状に見舞われているマシンは他にもいたが、大嶋は 11 周を終え、たまたまピットイン。内圧を低めに設定したタイヤに交換した。

このまま良い雰囲気を終わらせたくない。チームは大嶋を 6 秒台という迅速なタイヤ交換で送り出す。ピットアウト後、周囲が 1 分 59 秒台~2 分台というラップタイムで走るなか、大嶋は 1 分 58 秒台を連発し始めた。

しかし 31 周というレース距離では、たった 1 回のピットストップが致命傷になってしまう。大嶋の好走も虚しく順位が上がることはなく、大嶋は 19

位でフィニッシュすることになった。

スタート時の内圧の判断が悔やまれるところだが、これもレース。またひとつチームは経験を積んだと前を向いた。次戦オートボリスは、大嶋にとっても得意とするコースだ。docomo business ROOKIE の逆襲の準備は間違いなく整った。



第3戦 ドライバー／監督コメント



DRIVER

大嶋 和也

Kazuya OSHIMA

「決勝日は雨になりましたが、午前のフリー走行からウェットコンディションでのフィーリングは悪くなく、決勝レースに向けた手ごたえをずっと感じていました。ただレースでのスタート時の天候の読み、さらにタイヤの内圧を読み誤ってしまいました。もう少し低い内圧でレースにいく選択ができていれば、後半スティントはトップと同じペースで走っていたので……。公式予選までは確実にクルマが速くなっている手ごたえはありましたし、レースでもタイヤを換えた後のスティントは、トップと同じような非常に良いペースで走っていました。正直この結果は悔しいですが、次戦のオートボリスは僕自身も得意なコースなので、そこで上位争いができる準備が整ってきたのだと思います」



DIRECTOR

片岡 龍也

Tatsuya KATAOKA

「結果としては、スタート時のタイヤの空気圧の選択を読み間違えてしまったということです。その結果としてピットインを強いられることになりました。ただタイヤを換えてからのパフォーマンスは満足いくものでしたし、もしスタート時の空気圧を正しいものにしていたら……と考えると、期待もてるレース内容だったと思います。とはいえ、その選択ができなかったということは、今までの戦略がどちらかというと安全な方向に振らざるを得なかったということです。ただ、こういうレースを積み重ねていくことで、次にチャンスが来たときに失敗はしないと思います。目の前の結果だけを言えばもったいないものでしたが、チームとしての経験の積み上げにはなっているので、間違いなく次に繋がるレースになったと思います」



全日本スーパーフォーミュラ選手権 第3戦 リザルト

4月23日 フリー走行

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Time
1	1	野尻智紀	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.729
2	3	山下健太	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	1'37.792
3	37	宮田莉朋	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	1'37.820
4	4	S. フェネストラズ	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	1'37.976
5	15	笹原右京	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.020
6	5	牧野任祐	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.046
7	38	坪井翔	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	1'38.061
8	64	山本尚貴	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.314
9	18	国本雄資	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	1'38.324
10	65	大湯都史樹	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.355
11	6	大津弘樹	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.383
12	7	小林可夢偉	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	1'38.423
13	14	大嶋和也	docomo business ROOKIE	TOYOTA/TRD 01F	1'38.477
14	50	松下信治	B-Max Racing Team	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.488
15	20	平川亮	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	1'38.617
16	12	福住仁嶺	ThreeBond Drago CORSE	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.683
17	55	三宅淳詞	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.747
18	19	関口雄飛	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	1'38.869
19	36	G. アレジ	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	1'38.944
20	53	佐藤蓮	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.968
21	39	阪口晴南	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	1'39.022

4月23日 公式予選

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Time
1	1	野尻智紀	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1'36.352
2	3	山下健太	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	1'36.427
3	4	S. フェネストラズ	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	1'36.535
4	37	宮田莉朋	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	1'36.557
5	18	国本雄資	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	1'36.626
6	5	牧野任祐	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'36.675
7	38	坪井翔	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	1'36.910
8	6	大津弘樹	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.000
9	50	松下信治	B-Max Racing Team	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.037
10	64	山本尚貴	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.113
11	7	小林可夢偉	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	1'37.123
12	20	平川亮	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	1'37.172
13	14	大嶋和也	docomo business ROOKIE	TOYOTA/TRD 01F	1'37.662
14	65	大湯都史樹	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.450
15	53	佐藤蓮	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.746
16	12	福住仁嶺	ThreeBond Drago CORSE	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.527
17	36	G. アレジ	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	1'37.846
18	19	関口雄飛	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	1'37.920
19	15	笹原右京	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1'37.870
20	39	阪口晴南	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	1'37.924
21	55	三宅淳詞	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	1'38.108

4月24日 フリー走行

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Time
1	20	平川亮	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	1'53.913
2	65	大湯都史樹	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'54.169
3	39	阪口晴南	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	1'54.258
4	7	小林可夢偉	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	1'54.382
5	38	坪井翔	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	1'54.437
6	6	大津弘樹	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'54.559
7	64	山本尚貴	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	1'54.630
8	50	松下信治	B-Max Racing Team	HONDA/M-TEC HR-417E	1'54.819
9	4	S. フェネストラズ	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	1'54.949
10	37	宮田莉朋	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	1'55.460
11	3	山下健太	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	1'55.666
12	1	野尻智紀	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1'55.840
13	14	大嶋和也	docomo business ROOKIE	TOYOTA/TRD 01F	1'55.876
14	36	G. アレジ	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	1'56.058
15	55	三宅淳詞	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	1'56.075
16	15	笹原右京	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	1'56.623
17	19	関口雄飛	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	1'57.946
18	18	国本雄資	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	1'58.027
19	12	福住仁嶺	ThreeBond Drago CORSE	HONDA/M-TEC HR-417E	1'58.672
20	53	佐藤蓮	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	1'59.180
21	5	牧野任祐	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	2'03.613

4月24日 決勝レース

Pos.	No.	Driver	Team	Engine	Laps	Gap
1	50	松下信治	B-Max Racing Team	HONDA/M-TEC HR-417E	31	
2	1	野尻智紀	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	31	5.053
3	5	牧野任祐	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	31	8.113
4	4	S. フェネストラズ	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	31	18.419
5	7	小林可夢偉	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	31	21.894
6	18	国本雄資	KCMG	TOYOTA/TRD 01F	31	44.604
7	20	平川亮	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	31	46.381
8	6	大津弘樹	DOCOMO TEAM DANDELION RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	31	47.809
9	64	山本尚貴	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	31	51.564
10	53	佐藤蓮	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	31	52.487
11	19	関口雄飛	carenex TEAM IMPUL	TOYOTA/TRD 01F	31	53.087
12	39	阪口晴南	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	31	63.453
13	65	大湯都史樹	TCS NAKAJIMA RACING	HONDA/M-TEC HR-417E	31	73.308
14	15	笹原右京	TEAM MUGEN	HONDA/M-TEC HR-417E	31	77.679
15	36	G. アレジ	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	31	78.337
16	3	山下健太	KONDO RACING	TOYOTA/TRD 01F	31	79.426
17	12	福住仁嶺	ThreeBond Drago CORSE	HONDA/M-TEC HR-417E	31	88.460
18	37	宮田莉朋	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	TOYOTA/TRD 01F	31	88.956
19	14	大嶋和也	docomo business ROOKIE	TOYOTA/TRD 01F	31	90.411
20	38	坪井翔	P.MU/CERUMO・INGING	TOYOTA/TRD 01F	30	1 Lap
R	55	三宅淳詞	TEAM GOH	HONDA/M-TEC HR-417E	25	6 Lap

2022 年全日本スーパーフォーミュラ選手権ポイントランキング 大嶋和也 (docomo business ROOKIE)：一位 (0 ポイント)

ROOKIE RACING



ROOKIE Racing の活動は、多くの皆さまのご協力によって支えられています



DENSO

PONOS



NSK

